

高原に残された花園 一の瀬園地

乗鞍高原一の瀬園地は、古くから人々のくらしと生物多様性が共存している場所です。松本市の生物多様性戦略「生きものあふれる松本プラン」において市民が生物多様性保全の世界への入り口となるモデル地区に選ばれています。

一の瀬園地

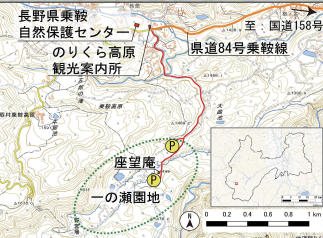
標高約1,500mに位置し、平らな地形に草原が広がる園地です。草原に加えて池や湿原、周辺には森林が広がっています。人のくらしと山地帯、亜高山帯の境目にあることからアクセスが簡単で人里から山の上の植物までを一度に観察することができます。



草原の様子



一の瀬園地全景



人のくらしのなごりと今の努力

生物多様性とは、生きものたちの個性とつながりの豊かさを示した言葉です。草原には草原の森林には森林の生きものがいて、それぞれの調和によって自然は成り立っています。一の瀬園地は、ほうっておくと森林になってしまう場所です。現在、草原が広がり、多くの花が咲いているのは、人々が生活のために牛馬を放牧し、木々を燃料として切っていたことのなごりです。また近年は、放牧が行われなくなり、樹木が増えすぎたものの、地元の方々が積極的に増えすぎた樹木を切ったり、草刈りをしたりして草原を維持する活動も行われています。



2019年の園地の様子



2024年の園地の様子



草原が明るくなり増えたグンバイツル

今年もみんなと

2019年のモニタリングと同様に地元の方や博物館、関係機関の方々が参加して知識を共有しました。



調査の様子



調査の様子

出会える花たち

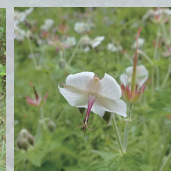
一の瀬園地には、森林、草原のような多様な環境があるのと同時に、標高が高く、雪も多いため、独特の植物が生育しています。園路沿いだけでも300種類以上の植物を観察することができます。

草原の花



アヤメ

4月5月6月7月8月9月10月



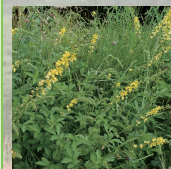
グンバイフウロ

4月5月6月7月8月9月10月



コオニユリ

4月5月6月7月8月9月10月



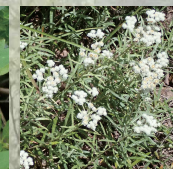
オオキンミズヒキ

4月5月6月7月8月9月10月



エゾオヤマリンドウ

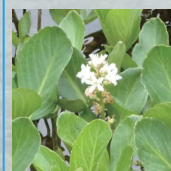
4月5月6月7月8月9月10月



ホソバヤマハハコ

4月5月6月7月8月9月10月

湿地の花



ミツガシワ

4月5月6月7月8月9月10月



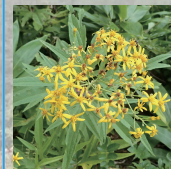
チダケサシ

4月5月6月7月8月9月10月



ムカゴニンジン

4月5月6月7月8月9月10月



ハンゴンソウ

4月5月6月7月8月9月10月



アケボノソウ

4月5月6月7月8月9月10月



ウメバチソウ

4月5月6月7月8月9月10月

森林の花



ゴゼンタチバナ

4月5月6月7月8月9月10月



カンボク

4月5月6月7月8月9月10月



ツルリンドウ

4月5月6月7月8月9月10月



マルバダケブキ

4月5月6月7月8月9月10月



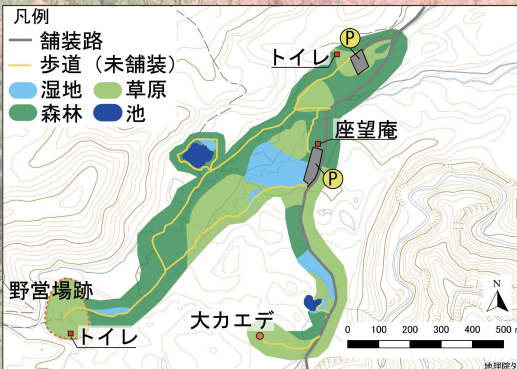
ツルニンジン

4月5月6月7月8月9月10月



オオスミ

4月5月6月7月8月9月10月 (果実)



注意
山行きの服、くつで歩きましょう。草原や湿地の植物は多くの人に踏みつけられると、弱ってしまい、回復に時間がかかります。道路や歩道から離れないで観察しましょう。

観察ガイド エゾノコリンコ 植物の名称
4月5月6月7月8月9月10月 花の時期(月)

■お問い合わせ
松本市 松本市環境エネルギー部環境・地域エネルギー課
☎ 0263-34-3268 E-mail:kankyo-k@city.matsumoto.lg.jp



松本市の生物多様性の保全に関する情報を紹介しています